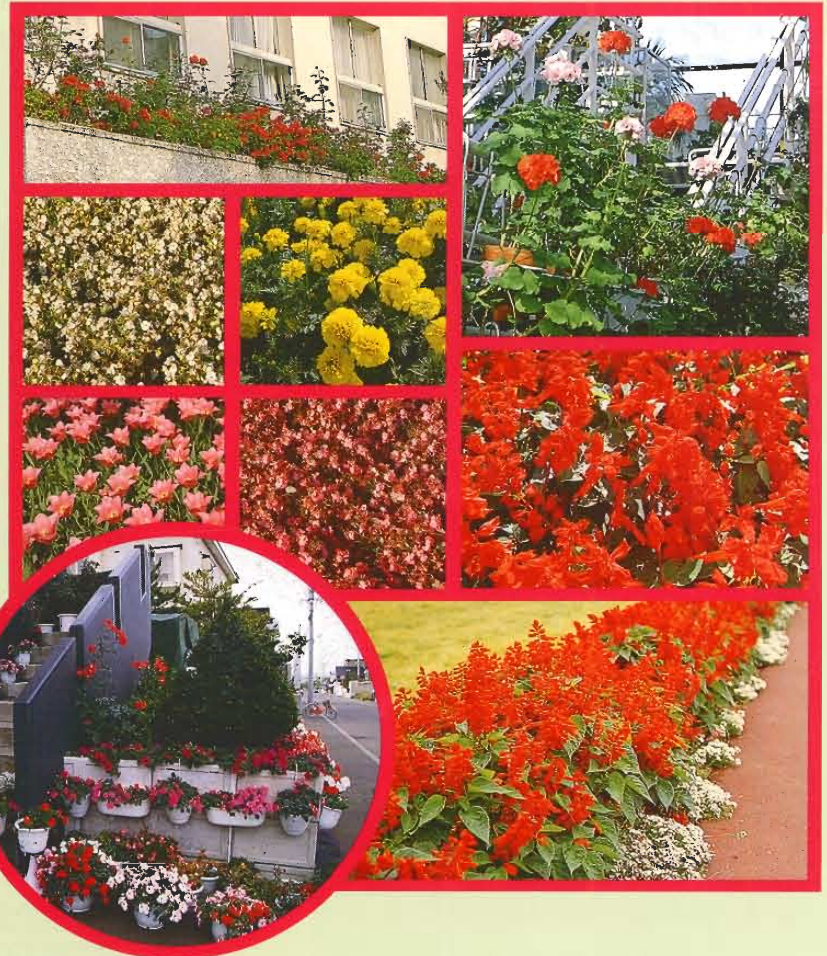


すくすくみどり

No. 6 庭とベランダの花づくり



(財) 札幌市公園緑化協会

はじめに

花や緑は私たちが生きていくうえでかけがえのないものです。

しかし、庭仕事はおじいちゃんやおばあちゃんなど年配の方に任せきりで……なんてことはありませんか。また、アパートやマンション暮らしで庭がないから花や緑なんて関係ないという方はいませんか。

花や緑を育てるには、たとえ庭がなくてもベランダ、窓辺、テラス、玄関口……といろいろあり、そこで育った花や緑も、庭で育ったものに負けないほど私たちの生活にうるおいと彩りを与え、自然の豊かさや尊さなどを教えてくれるはずです。

私たちが住む街札幌は、長い冬には庭やベランダを花と緑で飾ることができませんが、春から秋にかけての涼しい気候、真夏の昼と夜の寒暖の差などは、一面では花づくりにとって適しているともいえます。ですから、私たちは植物栽培の地域的有利性を有効にいかして花づくりを楽しみたいものです。

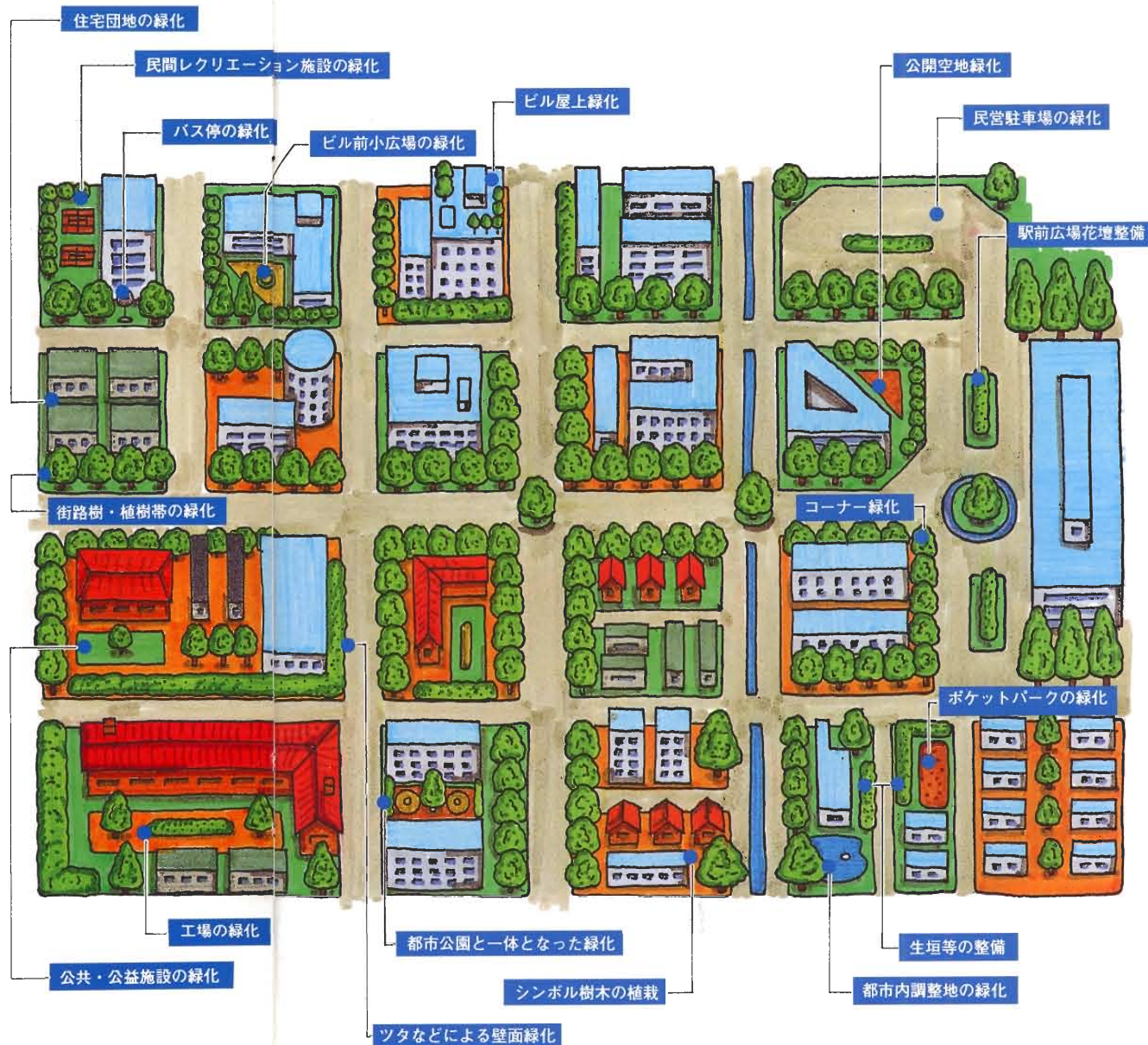
花と緑があふれる家庭、街並など、いつでも、どこでも花と緑にふれることができる環境づくりの第一歩としてこの小冊子が活用されれば幸いです。

なお、この小冊子の発行については皆様からいただいた募金（札幌市都市緑化基金）の果実（利子）の一部を使わせていただきました。ここに、皆様への感謝と同時に緑あふれる札幌の街づくりのため、さらなる札幌市都市緑化基金積立へのご協力をお願いいたします。



もっと詳しい内容を知りたい、他の花や緑について知りたいという方は「緑の相談」（26ページ）を是非ご利用下さい。専門の相談員があなたのご質問に答えさせていただきます。

緑あふれる街をつくりましょう



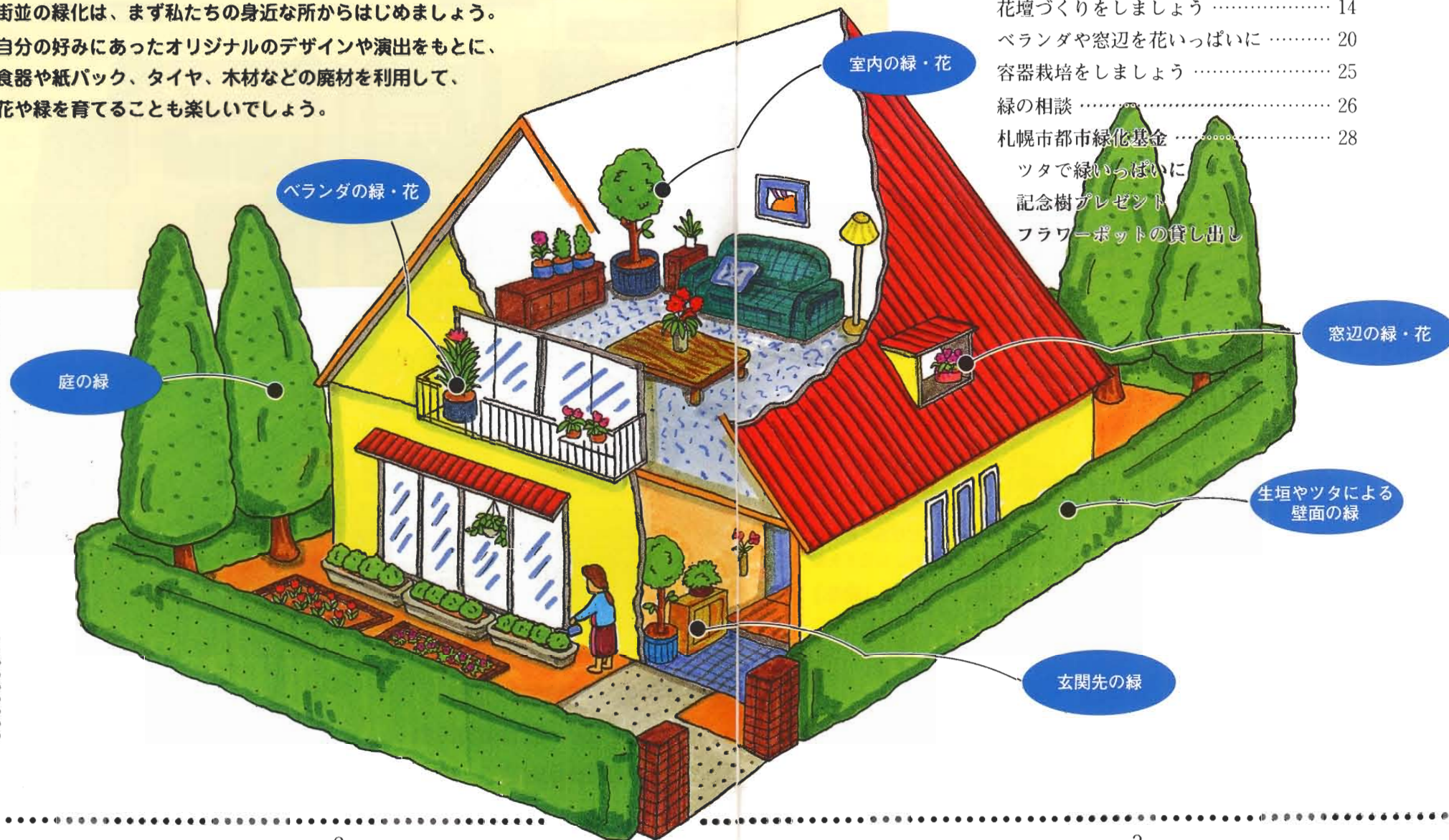
あなたの身近な所を花と緑いっぱい

花と緑は私たちの目を楽しませ、心身をリラックスさせてくれます。

公園や街路樹のほかにも私たちの周りには花と緑でいっぱいになれるスペースがたくさんあります。

街並の緑化は、まず私たちの身近な所からはじめましょう。

自分の好みにあったオリジナルのデザインや演出をもとに、
食器や紙バック、タイヤ、木材などの廃材を利用して、
花や緑を育てることも楽しいでしょう。



目次

園芸の基礎	4
ポット苗を植えてみましょう	9
種子から苗を育ててみましょう	10
花壇づくりをしましょう	14
ベランダや窓辺を花いっぱい	20
容器栽培をしましょう	25
緑の相談	26
札幌市都市緑化基金	28
ツタで緑いっぱい 記念樹プレゼント フラワーポットの貸し出し	



花壇の位置

ほとんどの草花は日光を好みます。ですからなんといっても日当たりのよい所が第1条件です。それも、西日だけが当たるというのではなく、午前中の早い時間帯から午後にかけての日照が草花の生育と花つきに適しています。

風通し

草花だけではなく一般に植物は風通しが悪いと病気や害虫が発生しやすくなったり、これに日照不足が重なると徒長したりします。特に夏場にはそれらの発生が多くなりがちなので、そよ風が当たるくらいの位置を確保したいものです。

家を入手する場合、土地を区画された中から購入することが多く、花壇の日当たりや通風がよい場合もあります。また、南向きの風通しのよい所に花壇をつくったとしても、その隣近所に大きな建物があって、花壇の具合が悪いことがあります。花壇の設置位置というのは、植物の生育環境を左右するのでとても大切な条件になります。

縁取り

賞状や絵画を額縁に入るとグッと引き立つように、花壇もその縁取りによって全体の美しさが引き立ちます。しかし、花壇の主役はあくまでも花なので、花の美しさを負かしてしまうような縁取りではよくありません。

一般に花壇の縁取りには耐久性の面から石やレンガ、ブロック、丸木などが多く使われますが、やわらかみのあるアクセントをつける意味では宿根草や紅葉のきれいな低木を植えてもおもしろいでしょう。



石



レンガ



丸木



低木



宿根草

土づくり

草花など植物にとって土は命の源ですから、元気で長持ちするように、まず心を配って理想的な条件を整えましょう。

土には植物の生育に不可欠な養分や水分、空気が含まれています。ですから、粘土のように固すぎる土は通気性が悪く、根からの呼吸ができなくて生育不良の原因となります。

また、いつもじめじめ湿っている土は水はけが悪く、根腐れの原因となります。



悪い土

【よい土の条件】

- ① 通気性がよい（空気を含んでいる）
- ② 水もち（保水性）がよい
- ③ 水はけ（排水性）がよい
- ④ 清潔である
- ⑤ 肥沃である
- ⑥ 土壌酸度が適当である

水をやった時サーツと下へ抜けて、すぐ乾かないで湿気を長く保っている土が最適！

水はけと水もちが両方よいというのは一見矛盾しているようですが、これが最も大切な条件です

【よい土の見分け方】



土を手で握りしめると軽く固まって指あとがつき、手を広げるとポロツと崩れるくらいの土がよいでしょう。

乾燥しやすく全く固まらなかったり、通気性、保水性が悪くて全然崩れない土は適当とはいえません。

【準備しておきたい園芸用品】



移植ゴデ



じょうろ



ふるい



ハサミ



タンポポぬき



土入れ



ピンセット



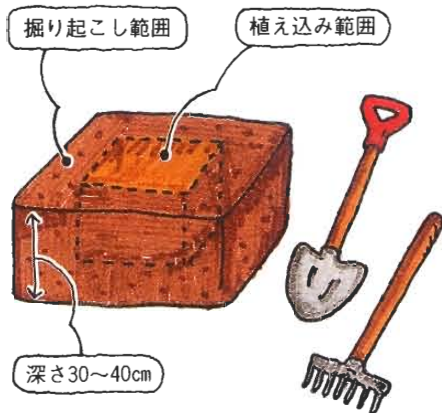
レーキ



スコップ

土の改良

花壇の土は雨などの影響で養分が不足したり、アルカリ分が流出したりします。また、土自体が固まって通気性が悪くなったりするので、土の改良を行ないましょう。



① 植える部分より広めに土をよく掘り起こします。

広く、また少し深めに30cmほど掘り起こし、小石や根の固まり、小枝などをきれいに取り除きます。

② 石灰を植物の植え込み2週間くらい前に1㎡当たり100g（2〜3にぎり）ほどまいてよく混ぜるとよいでしょう。

弱酸性の土を好むツツジ、シャクナゲ、サツキなどのツツジ科植物は植える時に石灰を土に混ぜてはいけません。

③ 堆肥、腐葉土、ピートモスなどの有機物を土によく混ぜて耕します。

（1㎡当たりバケツ一杯分くらい）

④ 粘土質が強い場合、尖山れきや川砂、有機物などを混ぜて水はけをよくしましょう。



Q & A

Q：なぜ、土に石灰や堆肥、腐葉土を混ぜるのでしょうか？

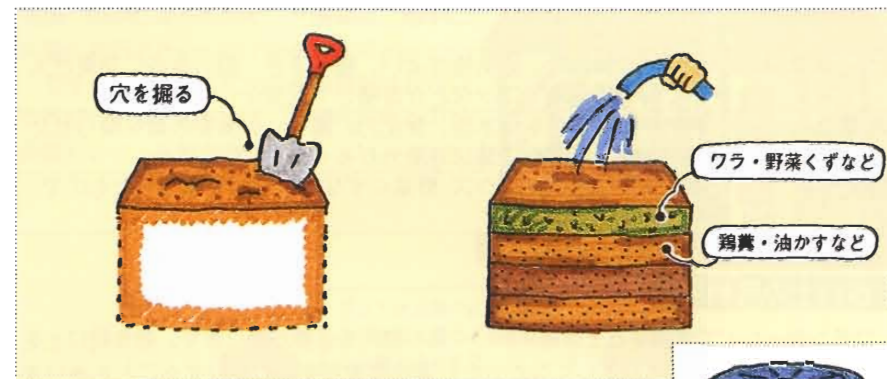
A：雨などでアルカリ分が流出すると酸性濃度が高くなりがちで、これを中和して、元の状態に近いように戻してやるために石灰を混ぜるわけです。

また、堆肥や腐葉土などは、土の通気性、保水性、保肥力を高めるなど土の改良にたいへん有効なのです。

【堆肥をつくりましょう】

堆肥は園芸店などで市販されていますが、一般家庭でも簡単につくれます。

- ① まず適当な場所に50〜100cm四方の穴を掘ります。
- ② そこにワラ、落葉、台所の野菜くずなどを15〜20cmの厚さに積み、その上に鶏糞、油かすなどの有機質肥料を少しずつまいて水を入れ、踏み固めます。
- ③ さらに再び②の材料を重ねてサンドイッチのように繰り返し積み重ねます。

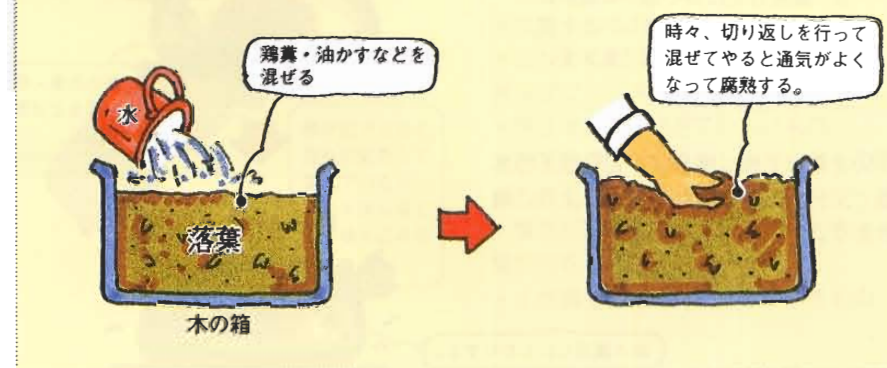


堆肥づくりは悪臭を伴うため、敬遠されがちですが、一般家庭用に手軽なコンポスト作製容器も販売されています。

花壇や鉢植えの土づくりと、ゴミの減量、資源の再利用という面からも、あなたのご家庭でも是非使用してみましょう。



【腐葉土もつくってみましょう】



主な花壇用土

名 称	特 性
黒土(庭土)	黒色で有機質を含み、雑菌が多い。
鹿沼土	酸性で排水性、保水性がよい。盆栽や山野草、さし木などに最適。また、弱酸性を好むツツジ、アザレア、シャクナゲに向く。栃木県鹿沼地方で産出される軽石質の土。
赤玉土	弱酸性で排水性、通気性がよい。保水力もややある。粒子の粗いものは鉢底にも使われる。関東ローム層の火山灰で1～2年で泥化する。
ピートモス	強酸性で保水性、通気性がよい。種子まき、苗の育成に効果が大きい。湿地や沼地でコケなどが堆積して泥炭化したもの。
腐葉土	通気性、排水性、保水性、保肥力に富む。広葉樹の葉を腐らせたものである。針葉樹の葉は油脂が多く適さない。
堆肥	鶏・牛・馬糞やオガクズ、野菜くずなどを混ぜて腐らせたもので、肥料分も高い。

古い土の再利用

プランターなどで使用する土は毎年新しく取り替える必要があります。毎年同じ土を使用すると生育や花つきが芳しくなかったり連作障害が発生したりすることもあります。

古い土を利用するには、古い土に新しく購入した土を50%ほど混ぜる方法や、火を使って土を焼いたり、土壌消毒剤で消毒するなどの方法もあります。

なお古い土は少々日数がかかりますが、次のイラストのように黒いポリ袋を使って処理し、新しい土と混合すれば手軽に再利用できますので、ぜひトライしてみてください。

照り返しの強い夏に、ポリ袋に古い土を湿ったまま入れて、密封し、直射日光によく当たる場所に放置します。翌年に新しい土と混合すれば立派に再利用できます。



火を使って焼く場合は、70℃以上の高温で30分ほど湿らせた土を蒸すように焼きます。

手軽なポット苗を植えてみましょう

長い冬が終わり、雪もすっかり解け、5月になると花屋さんにも色とりどりの草花が並びはじめます。これは前年の秋や春早くから育てられたものです。

そうした時期に種子から育てるには温室やフレームなどの施設や設備と、豊富な経験と知識、技術によるもので、一般家庭で簡単に大量に栽培できるものではありません。

ですから、種子と比べて多少値段はかかりますが、ポット苗を購入して植え付けるのが失敗もなく、手軽な方法です。



【よいポット苗の選び方】

- 花や葉に汚れや傷みがなく、いかにも元気そうなもの
- 茎が太く短く、根がしっかり張って、株元がぐらつかないもの
- 株全体が伸びすぎしていないもの
- 開花数が少なくても、下から多くの蕾が力強く出てきているもの
- 葉色が濃いもの（日光不足のものは、葉が明るく薄い色になります）
- 土が適度にポットに入っているもの

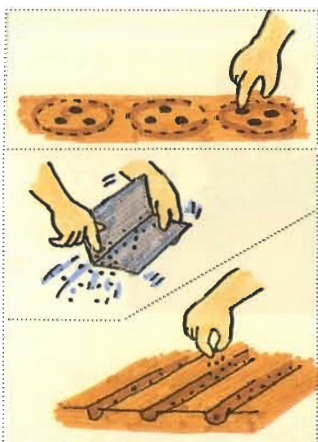


種子から苗を育ててみましょう

種子から草花を育てるのはたいへんな手間と根気が必要であることは述べました。しかし、自分で種をまいて長い間育てた苗はとても愛着がわいてくるものですし、ポット苗よりいろいろな品種を入手できます。また、花壇に大量の苗が必要な場合はたいへん経済的です。種子の発芽の性質に合わせて、ぜひトライしてみてください。

タネのまき方

- じかまき……花壇の土をよく耕し、腐葉土などを混ぜて表面をならして直接種子をまきます。
- 容器まき……まき床、植木鉢、平箱などに種子をまき、発芽後ポットなどに移植して苗を育て、これを花壇に定植します。種子をまく時期を早め、また移植することによって小さい根が発達する利点がありますが、じかまきより手間がかかります。



●点まき

穴の深さは指の第一関節くらいで、1ヶ所に3個程度をまきます。

アサガオ、ヒマワリ、オシロイバナ、スイートピーなど比較的大粒のタネ

●ばらまき

厚めの紙に種子をのせて指先でトントンたたき、土の上に平均に散らばるようにまきます。

マツバボタン、コスモスなど

●すじまき

指先が棒で5cm程の間隔で浅い溝をつくり、すじ状にまきます。

マリーゴールド、サルビア、ヒャクニチソウなど

Q & A

Q： 昨年購入したパンジーの種子が残っていました。今年まいてもよいでしょうか？

A： 種子は新しいほどよい種子といえます。植物の種類によっては5年以上タネのまま寿命を保っているものもありますが、寿命の短いパンジーやアスター、サルビアなどの種子は毎年新しいものをまいた方が確実です。いずれにしても種子のまき時を見計らってその年のうちにまくにこしたことはありません。



覆 土



ふるいを通して土を種子の上にかけます。

一般に土のかける量は、種子の厚さの倍もしくは種子がくれる程度でよいでしょう。しかし、ペゴニア、ペチュニア、コリウスなどの種子は、発芽の時に光が必要（好光性種子）なので土はほとんどかけず、手でおさえる程度にして光を感じるようにしてやりま。

種まき後はあまり動かさないようにしましょう。また、発芽するまで湿らせた新聞紙を上を被せるとより万全です。ただし、発芽後は日光に当てないと徒長しやすく、生育もよくありません。

水 や り



発芽するまでは、種子や土が流れないように、また土が乾かないように注意してタツブリと水をやりま。

発芽後は土をやや乾かし気味にします。



微粒種子は鉢などにまいて、鉢底から水やりした方が無難でしょう。→

小さな苗はピンセットを使うと便利。



根元の土を押さえながら抜きま。

よい根を残す。

間 引 き

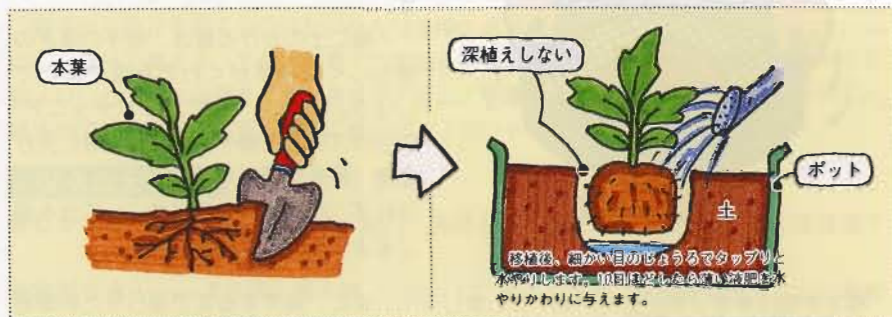
本葉が出始めたころ、込み合っているところや小さい苗、弱い苗、虫食い苗などは間引きします。

間引きすることによって日当たりと風通しがよくなり、より元気に育ちま。

八重咲きペチュニアは、花卉の重ねが多いよい苗の生育が遅く、花卉の重ねの少ない苗は成長が早い傾向があるので、間引きの時は小さめの苗を残すように注意が必要です。

移 植

移植のタイミングは苗がしっかりしてきたころ（本葉3～5枚）に！！



移植を嫌うルピナス、スイートピー、ケシ類はあらかじめ黒いポリポット（直径7.5～9cm）にまいておき、苗が大きくなってから、花壇へ植え込んだ方がよいでしょう。黒いポリポットは保温性と水もちがよいので、水やりの回数も少なくて済みます。

定 植

ポットの端に葉が伸びてきたころを定植の目安とします。前もって土を耕すなど、前述のポット苗の植え込みの要領で行ないます。

一口メモ

種まきには、市販のビート乾燥させた育苗容器を使うと、扱いも簡単で発芽率も高く便利です。メーカーによっていろいろ名前が違います。

Q & A

Q：新しく買ったタネを全部使いきれなかったのですが、来年はもう使えますか？

A：種子は新しいほどよいことは述べましたが、こうした場合、種子は高温多湿を嫌うので、できるだけ涼しく乾燥した場所で保存します。ですから家庭では、種子をよく乾かして紙袋に包み、カンに入れて密封後、冷蔵庫の野菜ボックスに入れて保存します。



定植後の管理

●水やり

- ・土の表面が白っぽく乾いてきたとき
- ・じょうろなどで根元へ静かに
- ・できるだけ午前中に
- ・雷がつかまではタップリと、その後は少し減らします。（減らすのは回数と間隔で、一回あたりの量はタップリ！）



●肥料

与えた肥料は植物が養分をとるだけでなく、雨に流されたりして徐々に少なくなるので定期的に与えますが、与えすぎは絶対禁物です。

一般に花が咲いている間は、粒状の化成肥料を一株あたり小さじ一杯程度を株元にばらまくとよいでしょう。

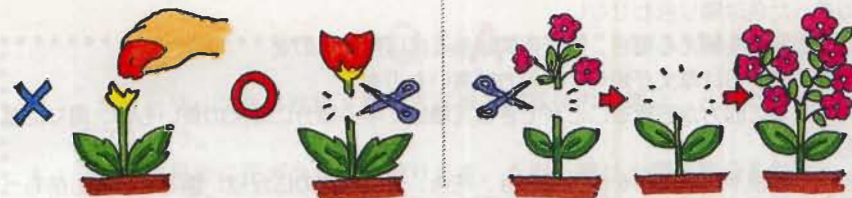
●花ガラ取り

次々と咲く草花は種子を採る以外は咲き終わったら花ガラをこまめに摘み取りましょう。

花びらだけではなく、種のつく子房から取ります。

●切り戻し

一般に、花がひととおり咲き、茎が伸びてきたら一度切り戻して肥料と水やりを続けると側枝が伸びて再びたくさん花をつけます。思い切って早めに切ることも大切です。



●病害虫防除

植物が病害虫の被害を受けたら正常な状態には戻れず、悪化を防ぐことしかできないので、予防が肝心です。

清潔な土壌、適度な日照と通風などのよい環境であれば、それほど病害虫の心配もありませんが、発生前に薬剤を散布すれば万全でしょう。

万一、病気が発生したらその部分を取り除いて、他への伝染を防ぎましょう。ただし、軟腐病、根腐れ病などの細菌病にかかると、一般家庭では防ぐのが困難ですし、ウィルス病にかかった株は捨てるしかありません。

病害虫にはそれぞれに効く薬剤がありますが、一般家庭で全て揃えるのは難しいので、病気と害虫の両方に効果のある殺菌殺虫剤を用意しておく、調合の必要もなく便利です。

花壇づくりをしましょう

花壇といえば札幌に住む皆さんはどういったイメージを持ちますか。

多くの方は美しく豪華な大通公園の花壇、百合が原公園のユリ園や花壇広場などを連想することでしょう。花壇にはこうした公園花壇のほか、街頭のます花壇、学校の花壇などがありますが、一般家庭の花壇は自分の好みに合わせて、自由な発想で花の美しさを楽しむとよいでしょう。

しかし、「自由」とはいえ、いくつか一般的なポイントがありますので、参考にしてください。

【花壇向きの花】

- ・背丈が低く、倒れにくい
- ・病害虫に強い
- ・寄せ植えすると見映える
- ・開花期間が長く、花をたくさんつける



【花壇の寄せ植えワンポイント】

- ①複雑なデザインはなるべく避ける
- ②花色は明るく鮮やかなものを
- ③似通った色は隣り合わせない
- ④異なる品種を植える場合、開花期間が長くほぼ同じものを
- ⑤花壇の前の方は草丈が短く、奥の方は高いものを
- ⑥円のように四方から見る事ができる花壇は、中心部分に草丈の長いもの、周りに低いものを

*また、球根や宿根草類を使う場合は、花色、草丈、株の広がり、開花期なども前もってよく調べておきましょう。



サルビア (同色の寄せ植え)



ベゴニア (色違いの同品種)

早春の花壇

春、雪が解けると球根類がすでに芽を伸ばしています。そして気温、地温が徐々に高くなると、まずクロッカスやスイセンなどが芽を吹き上げ、黒い土を押し上げて、力強い躍動感と北国の春の到来を私たちに教えてくれます。

クロッカスの花の色は白や青色もありますが、なんといっても黄色が暖かそうで印象的です。

次いでスイセンやムスカリ、そしてチューリップなどが生育をはじめ、順々に顔を出し花を咲かせます。

しかし、これらの球根類は春になってから植え込むのでは遅すぎます。春咲き秋植え球根は秋に球根を植えて、低温に合わせることで花芽が動き出します。ですから、暖かい室内に保存して春に植え込んでも葉ばかり伸びて花はつきませんので、前年の9～10月に植え込みましょう。



クロッカス



チューリップ



スイセン

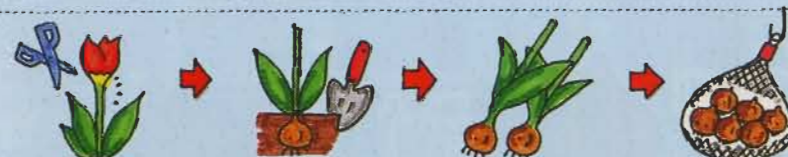


ヒヤシンス

Q & A

Q: チューリップなど秋植え春咲き球根の開花後の管理は、どうしたらよいのでしょうか。

A: 花後は早めに花ガラを摘み取ります。ただし葉は大切な養分をつくらせているので切ってはいけません。その後、初夏になって葉が黄色くなるまでの間に施肥し、球根を肥大させます。3～4年植え替えしていないときは、掘り起こし、秋まで風通しのよい場所で陰干しするとよいでしょう。



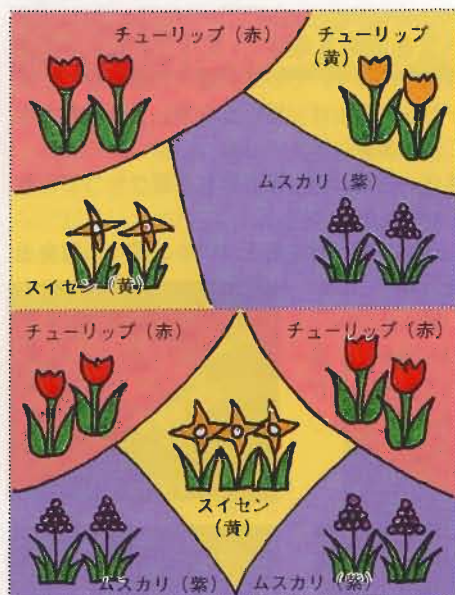
花後に花ガラを摘み取りますが、葉を切るとその後、球根が太らずに次の年の花が咲かなくなってしまう。

葉が枯れてきたら球根をいためないように掘り上げます。

※分球した小さい球根は2年ほど肥培させて花を咲かせます。

大きい球根をみ袋に入れて風通しのよい涼しい場所で保管します。

花壇のデザインの例



ムスカリとチューリップ

秋植え春咲き球根花壇の手順

- ①植え床の土は平らにしてよくならしめます。
- ②植え床にザッと模様を棒などで描いてみます。
- ③花の色などを間違わないように棒でつくった溝(穴)に球根を並べます。
- ④球根は、大ききの3倍の深さと間隔とで植え込みますが、覆土する前に花壇全体をながめて間隔や深さを調整します。
- ⑤土の厚さがまちまちにならないように注意をしながら、土をかけてしっかり押さえつけます。

どうですか?このように簡単に植え込むだけで、翌年には描いていたおりのデザインで美しく見事な花たちが咲いてくれます。

Q & A

Q: よい球根の選び方を知りたいのですが……

A: スーパーの店先でタマネギを選ぶのと同様で、形がよく硬くしっかりとした手ごたえのあるものを選ぶとよいでしょう。

よい球根

大きく硬くてズッシリ重みがある。



表面に傷がなくすべすべしている。

悪い球根

小さく軽く軟らかい。



表面がむけたりシワがよっている病斑がある。

発根部分がきれいでしっかりしている。

発根部分がいたんでいる。

春から初夏の花壇

チューリップの花が最盛期を過ぎる頃、花屋さんの店頭にはパンジー、デージーなどの花苗が並び始めます。ゴールデンウィーク明けのころから、これらの花壇づくりが始まりますが、このころになるともう花も開いて色もわかり、デザインもしやすいでしょう。

春早く開花するこれらの草花は比較的開花期も長いのですが、一般に株が大きくなりないので間隔を広げすぎないよう15~18cmくらいを目安に植え込みましょう。

また同じころ、白やピンクを上手に使ったシバザクラの花壇や、広い敷地をカーペットのように埋めつくした見事なシバザクラの群植があちこちで見られます。

シバザクラは多年草で性質も強く、日当たりがよければよく育ち花もよくつけてくれるのでたいへん手軽ですし、株分けやさしきで増やすこともできます。春先に苗を定植する時は小さな苗の状態ですが、根がつくと横に広がるので、20~30cmくらいの間隔で植えるとよいでしょう。植栽1年目は少々貧弱ですが、3年目あたりから株も大きくなり、見映えがよくなります。

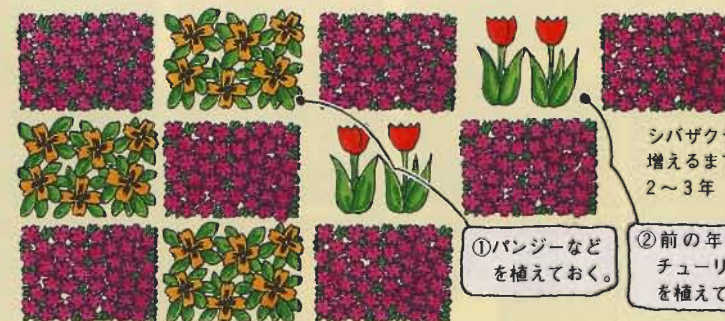
シバザクラを植え込んで1~2年目は空いた隙間には、他の草花や球根類を植えればアクセントにもなって、楽しい花壇になるでしょう。



パンジー



シバザクラ



シバザクラが増えるまでの2~3年

①パンジーなどを植えておく。

②前の年からチューリップを植えておく。

夏花壇

夏花壇というはっきりした定義はありませんが、初夏の6月下旬から7月上旬頃にパンジーなどに代わって、ペゴニアやペチュニアなどの草花が植えられますので、札幌近郊ではそれらの花を使った花壇を夏花壇といっています。

この時期は一年中で草花の種類が多く、それだけ色彩や容姿も豊富なので、立体花壇がつけられます。是非ひとくふう凝らしてみてください。

夏花壇に使えるいろいろな花



四季咲きペゴニア

日当たり、肥料好む。水やり控えめに。降霜前に鉢上げ、室内に取り込めば冬も楽しめる。



マリーゴールド

日当たり、風通し好む。リン酸分の多い肥料好む。大輪種は花持ち悪い。花後必ず花ガラを摘み取る。



インパチェンス

半日陰に耐える。乾燥に強いが、水のやりすぎは禁物。適時摘芯すると株取りがよい。



ペチュニア

日当たり、風通しを好む。水と肥料をほしが。大輪種は雨に弱い。摘芯、徒長枝の切り詰め適時に。



ゼラニウム

日当たり、風通しを好む。多肥を好むので元肥と肥料切れに注意。鉢上げ後は室内で楽しめる。



百日草

花後の切り戻しと追肥、花ガラ摘みで長く咲き続ける。



サルビア

乾燥に耐えるが、生育中は水と肥料をほしがる。花後、花茎から切除。プランターは深いものを用いる。



デルフィニウム

花後、切り戻しで再度秋に開花する。日当たり、排水のよい土を好む。



コリウス

多彩な葉色葉形を楽しむ。日当たりを好み、水と肥料をほしが。花穂は常に摘み取る。低温に注意。



キンギョソウ

花ガラをこまめに取る。遅くまで開花するので、随時追肥する。



ケイトウ

生育中は水と肥料をほしが。移植を嫌う。



アゲラタム

排水と日当たりのよい所でよく育つ。花芽をつけるころには水とチップ分を控えめに。

秋花壇

夏花壇の中でも、特に花期が長い四季咲きペゴニア、マリーゴールド、キンギョソウ、インパチェンス、サルビアなどは、花ガラ摘み、適度な追肥、水やりを行なうことで、涼しくなってもまだまだ色鮮やかに初秋の花壇を彩ってくれるでしょう。なかにはいっそう色鮮やかになる草花もあります。

一般に秋の代表的な花といえばコスモスとキクですが、どちらも草丈が高いので群植することで華やかなスペースをつくりだすことができます。また、キクは支柱を立てて鉢植えて楽しんだり、切り花としても人気があります。

前年には見事に咲いていたキクが、今年はどうしてもうまく咲かないといった園芸相談も多いようですが、キクは同じところに植えっぱなしにすると花つきが悪くなるだけでなく、株が弱ったり、病気がちになったりします。

よく花を咲かせるには毎年、さし芽をして苗をつくり、違う場所に植えるとよいでしょう。

また、どうしても連作になるという場合には肥料の種類をかえたり、他から持ってきた土を客土したりしたいものです。

秋が深まると、レース編みのように広がった葉のハボタンが、寒々とした寂しい花壇に明るい彩りとかわいい華やかさを演出してくれます。ハボタンは白っぽいクリーム系とパープル系の色が主体で、30cm間隔程度に株間をつめて植え込みます。開花後の追肥は、緑色が濃くなりすぎるので控えましょう。

また、着色したものを購入する場合は、葉がしまり、よく発色したものを選びましょう。



コスモス



キク

ハボタンの植え方



草丈をそろえます

茎が短い株は浅く植えて茎が長い株は深く植えます。



ハボタン

ベランダや窓辺を花いっぱい

最近では集合住宅、高層住宅などマンション生活が多くなっています。そんな方におすすめしたいのが、ベランダやテラス、窓辺での園芸です。一口にベランダといっても一般住宅のベランダと比べるとその環境も異なることが少なくないので、その特質を知ることが大切です。

また、限られた土地を有効に利用したプランター園芸も、花と緑の空間づくりに大きな力を発揮してくれるでしょう。

楽しみ方

これは花壇にもいえることですが、ふた通りの考え方があると思います。ひとつには周囲など家の中から見て楽しむ場合。もうひとつは外から見て美しく飾るという場合。欧米では、後者タイプが多く、道行く人たちのためにとっていいほど、窓辺やベランダを花で飾っています。

どちらにするかは、ベランダの造りや配置の好みにもよりますが、より多くの人に花を楽しんでもらえるようなことを考えたいものです。



植え込み

ベランダは本来、園芸のためだけに利用されるものではなく、洗濯物を干したり、物置がわりに……といった側面や開放スペースも残しておきたいなど、いろいろと園芸の面積も限定されます。また、プランターや鉢、ハンギングバスケットなどによる容器栽培となるので、あまり大型の植物も扱えません。

日照

光の量はベランダでも、庭植え同様たいへん大切です。南向きであることにこしたことはありませんが、日当たりがよすぎると床のコンクリートの照り返しが強いことによる夏ばても少なくなく、高温障害や乾燥しすぎなどの問題もでてきます。その場合、床に板を敷いたり、一時的に日覆いするなど臨機応変の処置も必要です。

通風

家屋が背後にあるため風通しが一方通行となることもあったり、周囲がコンクリートやパネル張りになっていたりして、特に通風が必要な夏場は庭よりも条件が悪くなることもあります。

また、高層住宅の場合、上の階ほど風当たりが強くなる心配もあり、風害の危険性も高くなります。台風や強風時は枝葉がこすれて傷んだり、鉢が倒れたりするので、場合によっては風除けをする必要もあります。

高層階のベランダは特に注意



土

容器栽培なので、植物の生育にとって土が庭植え以上に大切です。

プランター培養土（参考例）

- ①市販のプランター用土 ②庭土50%＋腐葉土50%
- ③赤玉土50%＋腐葉土（もしくはピートモス）30%＋パーミキュライト20%

これらの培養土は年1回、新しいものと取り替えましょう。

（土の再利用法は8ページを参照）

水やり

容器栽培は、庭植え以上に乾きが激しく、特に小さい容器やハンギングバスケットなどは顕著ですし、また照り返しの強い日などは毎日の仕事となります。

水やりの基準は、土の表面が乾いたらたっぷりと与えることですが、受け皿に水をためてはいけません。

肥料

花苗を植える前に、リン酸分の高い緩効性の化成肥料を適量分だけ用土に元肥として混ぜます。このほか、液肥を10日に1度くらいの間隔で水やりがわりに与えると花つきもさらによくなるでしょう。

その他

球根類や宿根草は露地で越冬できるものでも、ベランダに置かれたプランターや鉢では土と一緒に球根などが凍ってしまって越冬できません。

ただし、庭がある場合は、容器ごと土に埋めて越冬させ、翌春に掘り上げて再びベランダで楽しむことができます。

容器ごと土に埋めて越冬させる



ベランダ園芸向きの草花

草花はもちろん、花木、観葉植物、その他野菜など、いろいろ栽培できますが、ただ、庭植えと違って風が強すぎたり、雨水に恵まれなかったりと生育環境が厳しいので、どうしてもいくつかの制約と条件があります。

- ①草花が折れたり、倒れたりしない草丈の低いもの
- ②乾燥にも比較的強いもの
- ③多花性でできるだけ花期の長いもの
- ④装飾性があり、花の色が鮮やかなもの etc

このような条件にあうものをいくつかあげると……

パンジー、マリーゴールド、ペチュニア、インパチェンス、ニューギニアインパチェンス、キンギョソウ、ゼラニウム、プリムラ類などが手頃でしょう。

Q & A

Q: 4、5日旅行に行きたいのですが、ベランダの鉢が気になって……

A: ベランダで栽培している鉢を4、5日も水を与えないと水切れで枯れることもありますね。特に鉢物にとって夏場の水切れは致命的となることが多くなります。

そんな時はこんな方法をとってみてください。

- ① まず、旅行直前にたっぷりと水を与えます。
- ② 鉢、プランターは、強い光の当たらない所、照り返しの比較的弱い所に移動します。
- ③ 図のように、移動した鉢は湿ったミズゴケや布などをつめた底穴のない容器の中に置きます。ただし、帰宅後はすぐに水やりをしてください。



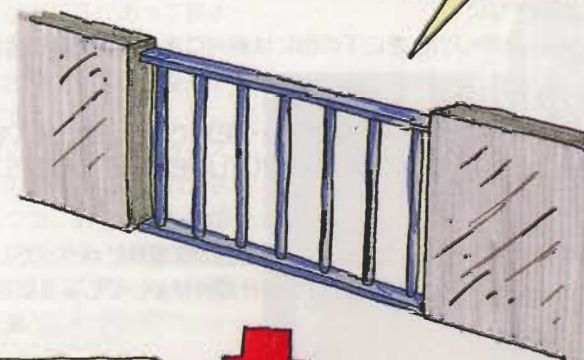
ちょっとめんどくさいけど
こんな方法もある！



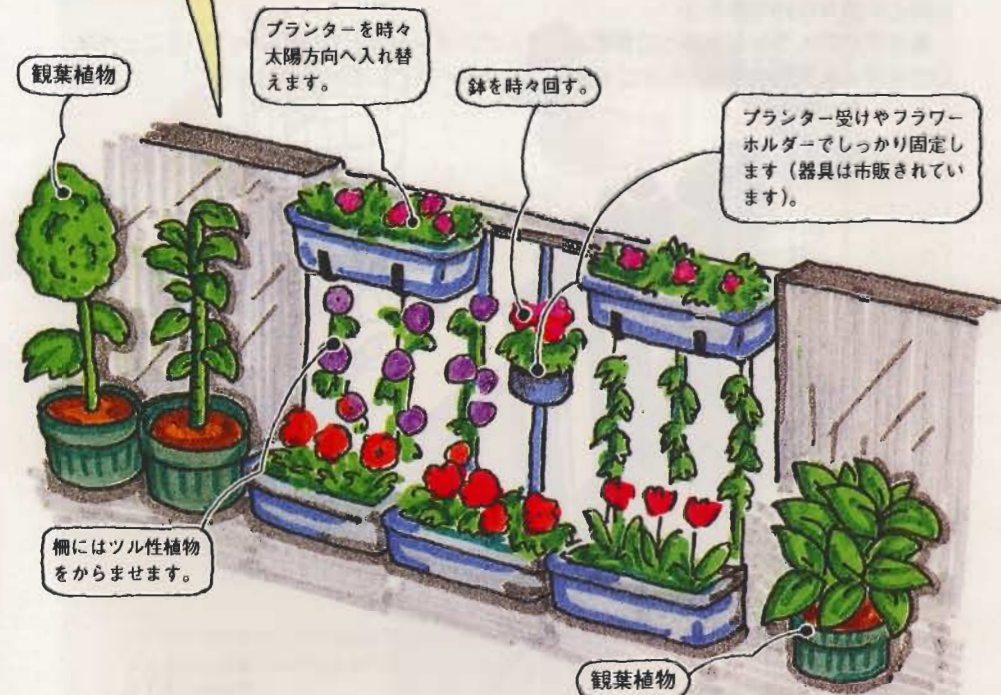
【ベランダだってこんなに変わる】

【プランターを利用しましょう】

こんな殺風景なベランダから



毎日が楽しくなりそうな
ベランダへ



【ベランダ園芸 マナーを守って楽しみましょう】

- ①手すりの上などにプランター、鉢を絶対に置かない
強い風や何かのはずみで落ちたりすることがあります。
- ②水を下の階にたれ流さない
鉢物は受け皿を使い、水やりのときに下の階には絶対に水を落とさないようにします。
- ③強い臭いの肥料を使わない
骨粉、鶏糞などの臭いの強い有機肥料はよく効く肥料ですが、強い臭気を伴い、上下両隣に迷惑をかけることがあります。臭いの少ない化成肥料などが無難でしょう。
- ④薬剤散布は細心の注意を払う
有毒の殺虫、殺菌剤が霧となって周りにとび、周囲の洗濯物にかかったり小鳥などのペットへの影響もあるので、特に風の強い日は避けた方がよいでしょう。
- ⑤花ガラはこまめに取り
きれいな花びらも枯れてしまっただけのゴミ同然です。枯葉も同様で、風に舞って階下に落ちないように日頃から注意が必要です。
- ⑥隣との境界は鉢を置かない
集合住宅のベランダで隣との境界はパネル式のボードなどで仕切られていることが多いですが、非常時の避難のためにもオープンスペースにしておきましょう。



移動式ミニ花壇

容器栽培をしましょう

【プランターを利用しましょう】

プランターは底に穴があって排水できれば、漬物の樽や発泡スチロールの空き箱、古タイヤなど、なんでも利用できます。

しかし、周辺的美観とのバランスやプランターの大きさ、花苗の大きさなどを考えつつ、あくまでも花が主役であり、プランターは引役であることを前提にプランターの種類、大きさを選ぶことが大切です。



【ハンギングバスケットを作ってみましょう】



①バスケットの中、底面によく湿らせたミズゴケをいれます。



②ミズゴケの中に元肥した培養土を入れます。



③バスケットの外側から根株だけをワイヤーの間に差し込んで植えます。



④同じように何度も繰り返し、最後はバスケットの上部にも鉢植えの要領で植え込んでOK!!
その後は全体に水をたっぷり与えてください。

ハンギングバスケットは市販品だけでなく、いらなくなった洗濯カゴや自転車の荷カゴなどを使っても楽しめます。

緑の相談

緑あふれる街づくりを……
花づくり庭づくりのお手伝いを……
四季を通じてアドバイスします

豊平公園緑のセンター

豊平区豊平5条13丁目

- 開館時間
午前8時45分から午後5時15分まで
- 休館日
毎週月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）
12月29日から翌年の1月3日まで

緑の相談

- 相談日・時間
休館日を除く毎日
午前10時から午後4時まで
電話 (011)811-9370

緑の図書・ビデオ

午前8時45分から午後5時15分まで



電話によるご相談は
豊平公園
緑のセンターへ
☎(011)811-9370

百合が原緑のセンター

北区篠路町太平210番地外

- 開館時間
午前8時45分から午後5時15分まで
- 休館日
毎週月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）
12月29日から翌年の1月3日まで

緑の相談

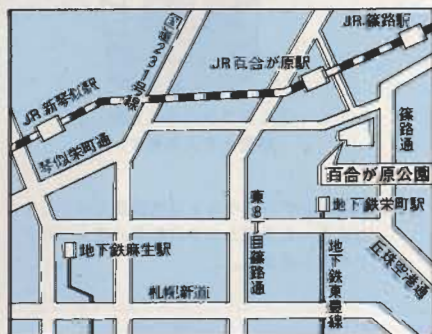
- 相談日・時間
毎週水、木、土、日曜日
午前10時から午後4時まで
電話 (011)772-3511

緑の図書

午前8時45分から午後5時15分まで

〈温室観覧料〉

- 大人（高校生以上）………120円
- 小人（小・中学生）………60円
- 65歳以上・幼児………無料
- ※敬老手帳などをご提示ください。



平岡樹芸センター

豊平区平岡4条3丁目45番地

- 開園期間
4月29日から11月3日まで
- 開園時間
午前8時45分から午後5時15分まで
- 休園日
毎週月曜日（月曜日が休日の場合はその翌日）
11月4日から翌年の4月28日まで

緑の相談

- 相談日・時間
毎週水、木、土、日曜日
午前10時から午後4時まで
※庭木など実物見本に即した相談が受けられます。
電話 (011)883-2891

緑の図書・ビデオ

午前8時45分から午後5時15分まで



麻生緑の相談室

北区北39条西5丁目（麻生総合センター内）

緑の相談

- 相談日・時間
毎週火、水、金、土曜日（祝日に重なる場合は、木曜日が代替相談日です）
午前10時から午後4時まで
電話 (011)757-1003

緑の図書

午前9時30分から午後5時15分まで



札幌市グリーンデータバンク

不要となった庭木、草花（球根、宿根草）を登録してください。欲しい方にあっせんします。

- 〈申込方式〉
- 提供者は所定の申込書に記入してお申し込みください。（郵送でも可）
- 受け取り希望者は、提供リストが緑のセンターに掲示されますので、ご来館のうえお申し込みください。

受付期間：緑のセンター休館日以外
受付時間：午前9時～午後4時
〈申し込み・問い合わせ先〉
〒062 札幌市豊平区豊平5条13丁目 豊平公園内
札幌市緑化植物園緑のセンター
☎811-6568

※対象樹木、草花等の提供は無償です。

札幌市都市緑化基金

ありがとうございます
平成6年秋、札幌市都市緑化基金は
創設10周年を迎えます

昭和59年、札幌市は緑あふれる街づくりを進めるため主に民有地緑化事業を活動の柱とする札幌市都市緑化基金を創設し、その管理運営を当財団が行なっていました。

基金設立当初は10年間で3億円の造成を目標にしておりましたが、皆さま方のご協力により、おかげさまでこの目標をすでに達成することができました。

現在、この基金の果実（利子）を使って次に紹介するような事業を行っています、事業展開の充実を図るため引き続き平成15年度までに5億円を目標として、今後ともさらに広範な市民の皆様にご協力をお願いしているところであります。

この10年間、札幌市都市緑化基金の積立にご協力いただいた方々を紹介いたしましてお礼とさせていただきます。（平成5年12月31日現在）

企業・団体（アイウエオ順・敬称略）

(株)秋山萬哉園、(株)天羽造園、(株)有末造園、石山小学校生徒有志、今井電機(株)、(株)岩本石庭、(株)NHKプロモートサービス、NTT(株)札幌支社、王子緑化(株)、大屋造園(株)、(株)鬼木製作所、オンネツ工業(株)、(株)鐘下造園、兜建設(株)、(株)企画クラブ、(株)蔵田喜芳園、(株)グリーンガーデン、(株)グリーンジャパン、(株)経調、(株)幸進、国策造園(株)、(株)小橋砂利、(株)今造園、(株)佐川測量社、札幌家具工業協同組合、札幌給水工業(株)、札幌市女性連絡協議会、札幌市水道局給水部有志、札幌市緑の羽根職場募金、札幌公清企業組合、札幌農林(株)、札幌花いっぱいコンテスト実行委員会、札幌東ロータリークラブ、札幌三沢ホーム(株)、(株)札幌緑化センター、(株)サンコー緑化、(株)四宮造園、篠路郵趣会、(株)集楽園、生活クラブ生協森林公園地区、(株)西友・同北海道販売部、全国旅館環境衛生同業組合、(株)潮進、大一興業(株)、(株)高重造園、(株)高波隆花園、(株)高橋林業、東晃道路(株)、(株)道路緑化保全協会、(株)都市緑化基金、(株)南香園、西区連合町内会婦人部連絡協議会、日産さっぽろ会、(株)日星電機、(株)日本庭園、(株)日本パーテナー協会札幌支部、白馬堂印刷(株)、(株)華や、北都電機(株)、北海道秋山造園(株)、北海道国土緑化推進委員会、(株)北海道造園コンサルタント、北海道総合メンテナンス(株)・同藍の会、(株)北晃園、北方緑化工業(株)、(株)平野造園、(株)広木造園土木、(株)細田造園、(株)ホンダベルノ道央、丸三三浦商事(株)、丸松札幌造園(株)、南区緑友会・田中光花園、緑の会、(株)木公園、(株)森造園、山田造園(株)、郵政弘済会北海道地方本部、(株)湯川造園、雪印種苗(株)、横浜植木(株)、(株)横山造園、リサイクル運動市民の会、(株)緑化リサーチ、(株)緑苑振興公社、若樹会

個人（アイウエオ順・敬称略）

青柳信幸、足立克久、阿部俊徳、荒谷勉、有原昭三、飯島正、池田智仁、池田直臣、池田伸子、石川佐保子、和泉新治、和泉智也、井上万弓、石倉長治郎、井幡重男、今河正行、岩波文恵、上野博久、宇田光宏、尾池一介、大金善三郎、大野国博、長田光子、表敏男、門谷陽、家納康裕、軽込浩、川野忠良、菊地正男、木村力、工藤隆、熊井康允、倉又理紀弥、黒沢和夫、源田良貴、小嶋良直、駒木根壽美子、小宮山英重、近藤聖、金野滋典、斉藤康三、阪井敬、阪上熙、坂本純科、坂本正樹、佐々木猛光、佐々木裕、佐多司、佐藤勇、佐藤公則、佐藤洋輔、重金満、志田知生、柴田浩英、柴田尚志、柴原正一、清水信昭、清水裕一、下屋敷義政、須貝武夫、鈴木克人、鈴木英彦、鈴木波男、鈴木光生、千代吉雄、高田茂、高田祐吉、高野美津子、高橋重幸、高橋伴宗、高橋英範、高橋勝、高橋義史、高橋雅彦、高畑真弓、武田登志一、谷内昭年、千葉輝夫、土屋英樹、富樫英子、富樫信行、戸田鏡子、戸田道弘、永井信夫、中田浩、中田三喜男、中司吉則、長濱健二、中林光司、成田明、西岡真由美、西田純夫、西田政好、西村哲夫、野田亜希子、萩原康弘、橋本昭夫、蓮沼明、馬場雪雄、早坂多喜、原秀雄、東山一弘、久川要、平江宏、平田匡宏、広瀬馨、藤田克巳、藤田盛市、藤巻光浩、船木宏通、細川正人、細田美樹、堀江学、町田孝三、松岡康宏、松村正嗣、松村真理子、松本武士、真鍋忠義、水上明、水野修、三戸部誠、宮本博治、三輪順一、村上隆司、村田長市、八木克巳、矢沢俊一、八反田元子、山神重信、山口修、山崎勝治、山本仁、山脇浩、横山安行、吉田典義、若林繁樹、渡邊二三彦、渡部明、

何度もご協力いただいた企業・団体、個人の方々につきましては、紙面の都合上、申し訳ありませんが繰り返しての表記はしておりませんのでご了承願います。

なお、この他にも市内各区役所や緑のセンター、地下街ふれあい広場などに設置してある募金箱の中にもたくさんの篤志が寄せられております。

まことにありがとうございました。

札幌市都市緑化基金の積立額の推移

単位：円

区 分	昭59～63年度	平成元年度	平成2年度	平成3年度	平成4年度	平成5年度	合 計
金 額	300,719,000	7,313,000	12,823,000	9,911,000	14,095,000	1,395,982	346,256,982

(平成5年12月31日現在)

庭や街並に花と緑を あふれさせましょう

札幌市都市緑化基金はみなさんにこんなお手伝いをしています。

ツタの助成

あなたの家をツタで緑いっぱいに見ませんか

植え込みもカンタン！ 手入れもカンタン！
成長が早くぐんぐん緑が広がる！
病害虫にも強く丈夫！
ブロック塀も緑の塀に変身！



お手伝いしています！ 壁面のツタ緑化

壁や塀をペンキでは塗りたくない……

壁や塀を緑で包んでみたい……

そんなあなたの気持ちに札幌市都市緑化基金はお手伝いして、「ツタの苗」を補助しています。

補助の対象は、札幌市内の住宅、事業所等などへ幅広く助成しています。

補助数は、植え込み延長30mまで、植え込み総本数の50%です。

春と秋に、申し込みを受け付けますので、広報さっぽろをご覧ください。



植え込み3年目



植え込み3年目

ツタ緑化モデル施設の指定

ツタで壁面などを見事に緑化し、見んな緑を増やし、私たちが進めるツタによる緑化推進の模範となるような市内の家庭、事業所などを平成5年11月にモデル指定しました。

いずれもたいへん美しく緑化されていますので、これからツタを植えて育ててみようとお考えの方は、ぜひ参考にしてみてください。



ヴァンローゼ／中央区北3条西2丁目



穀物祭／豊平区中の島1条9丁目



小西信義宅／中央区宮の森3条11丁目



札幌競馬場／中央区北20条西15丁目



中野診療所／東区北13条東16丁目



株式会社濱野建材店／中央区北3条東5丁目



六花亭製菓株式会社真駒内店／南区真駒内上町3丁目

記念樹プレゼント

人生の節目の記念に樹を植えてみませんか。

毎年、春と秋に札幌市民を対象として、結婚、出産、新築、入学といった人生の節目の記念に、記念樹の苗木をもちろんプレゼントしています。

樹種はライラック、ツツジ、ウメなど7～10種類程度の中から希望の樹を選択して受け取り、ご家庭の庭に植樹していただきます。



苗木と一緒に、記念のプレートと「植え育て方の手引き」もお渡しします。

応募は往復ハガキで、返信用ハガキが引換券になります。

樹種、日時等の詳細については、毎回異なりますので、春と秋の広報さっぽろをご覧ください。

フラワーポットの貸し出し

対象 市内の町内会、自治会、商店街等

個数 1団体あたり30以上100個まで

大きさ 700mm×240mm×200mm

期間 3年（延長可）

その他 初年度のみ培養土と花苗を1ポットあたり5株つけます。
適正な水やりなどの良好な管理をお約束していただきます。



道路、歩道にフラワーポット等を置く場合は、一定の道路・歩道巾員が必要で、道路管理者及び警察署への届け出を義務づけられています。



財団法人札幌市公園緑化協会の役割

当協会は、「札幌市都市緑化基金」を積み立てし、これを有効に運用して民有地の緑化を積極的に進めるために設立されました。

緑は、都市の良好な環境を作るうえで重要な役割を果たすと同時に、私たちの生活にうるおいとやすらぎを与えてくれます。

私たちは「緑あふれるまちづくり」を進めるため、この「都市緑化基金」の充実に鋭意努力しております。

この使命達成のため是非皆様方のご協力とご支援を心からお願い申し上げます。

都市緑化基金の募金にご協力を！

広げよう緑の輪……緑でつつもう 札幌のまち

緑化基金は、このような事業に役立てています。

民有地緑化の事業

- ・春と秋の記念樹の無料配付を行っています。
- ・町内会や自治会などにフラワーポットを無料で貸し出しています。
- ・ツタによる壁面の緑化を助成しています。

etc

緑化普及・啓発活動

- ・緑化に関する展示会などの開催や後援を行っています。
- ・緑化に関するパンフレットや手引書をつくり配布しています。
- ・「緑の絵」「緑の標語」コンクールを開催しています。

etc



GREEN CITY SAPPORO

基金に関するお問い合わせは

札幌市環境局緑化推進部自然保護課

〒060 札幌市中央区南1条東1丁目 大通バスセンタービル1号館

TEL 211-2532

財団法人札幌市公園緑化協会

〒060 札幌市中央区南1条東2丁目 オフィス1.2ビル

TEL 211-2579